

## 平成22年度ユニバーサルデザイン（UD）教育の取組

1 学校名	白石町立有明東小学校		
2 所在地	佐賀県杵島郡白石町大字牛屋 6833 番地 2		
3 校長名	原崎 慶輔		
4 学級数 児童生徒数	7学級 143人	5 実施学年 児童生徒数	3学年 17人

## 6 取組のねらい

## 第3学年 「光を失うということ・アイマスク体験」（2月：国語科）

「障害」を持った方のお話を聞くことで、心を通わせるよさについて気づく。  
自分たちにできることは何か、体験活動を通して考える。

## 7 取組の実際

## ・ ハートフル朝会（全校）

目が不自由な地域の方に来ていただいてお話を伺う予定だった。しかし、体調を崩されていたため、社会福祉協議会の方が本人にインタビューをされたものを聞き、目の不自由な方についての理解を深めた。

## ・ アイマスク体験（3年）

社会福祉協議会の方より白杖について説明があった。盲導犬との違いについても話があった。アイマスク体験の方法を確認した後、3人グループになり、体育館や校外外まで移動してみた。



## 8 取組の成果と課題

○体験後のカードには、「アイマスク体験をしたら、案内をしている人の動きが伝わってきました。目が見えないことがこわいと思っていたけど、盲導犬や人の支えがあるから楽しく生活できることが分かりました」など、近くの人に手助けをしてあげる事の重要性を学んだ感想があった。国語科で盲導犬について学習した後に行ったため、相手のことを考えた言葉かけができていた。これから、困っている人に対して、やさしい気持ちが持てるように、いろいろな立場の人の話を聞いたり、体験学習を取り入れたりして、継続的に学習することが大切だと思う。

※必要に応じて、適宜、枠を広げ作成すること